TCH デジタルウォッチ 総合取扱説明書

TCH KIDS　取扱説明書　TH001～TH015

お取り扱いについて

■ご使用の前に、必ずこの説明書をお読みの上正しくご愛用下さいますようお願いいたします。

■この説明書は、お手元に保管し不具合が生じた場合にはこの説明書とともにお買い上げ店舗にお申し出下さい。

イージーセット・ウオッチ
6桁タイプ使用法

機能とディスプレイモード

1. S３ボタンを押すとモードが切り替わりモードの名前が約２秒表示され､それぞれの機能に替わります。
2. S１ボタンを押すとDATE（日付）とTIME（時間)のモードにかわります。

ボタン	機能	ディスプレイ
S３/S１	時間・曜日	TIME
S３	アラーム	ALM
S３	ストップウオッチ	STW
S１	月日・曜日	DATE

標準時の時間設定

1. S３ボタンで時間（TIME）を選択し時間が表示されたらS２を２秒押し続けるとSETというモード名が表示され、秒が点滅します。S１で秒を００にリセットします。
2. S３を押すと分が点滅するのでS１ボタンを押して進めます。
3. 同じ要領でS３とS１を交互に押し時間、日、月、曜日を設定します。
4. 曜日の設定後､S３ボタンを押しS１で、１２時間設定（１２hr）と２４時間設定（２４hr）を選択します。
5. 同様に､S３ボタンを押しS１でM－D（月－日）とD－(日－月)設定を選択します。
6. S２ボタンで、設定を決定し標準時に戻ります。

アラームの設定

1. S３ボタンでｱﾗｰﾑ（ALM）を選択し時間が表示されたらS２を２秒押し続けるとSETが表示され、分が点滅するのでS１で進めます。
2. 更にS３を押すと時間が点滅するのでS１で進め、S２で決定しS３を何回か押し､TIMEを表示し標準時に戻ります。

アラーム／チャイムの操作

S３でALMモードにして､S１ボタンでチャイム・アラームマークを表示・非表示を選択します。表示されているとON、されていないとOFFになります。

ストップウォッチの使い方

1. 標準時にS３ボタンを押すとSTWでストップウォッチモードになり最後に計測した記録が表示されます。S２でリセットされます。
2. S１ボタンを押すと計測を開始し、もう一度押すと終了します。
3. S２ボタンでリセツトされ、S３ボタンを押すと標準時（TIME）に戻ります。

ラップタイムの計り方

1. S１を押し計測中にS２を押すとラップタイムがでます。ストップウオッチは中でカウントを続けています。
2. S２を押す度にラップタイムを計測します。計測終了後、S２､S１､S２の順でボタンを押すとリセットされます。S３で標準時（TIME）に戻ります。

時計の操作

SU 日　MO 月　TU 火　WE 水　TH 木　FR 金　SA 土
A 午前
P 午後

お取り扱いについて

■ご使用の前に、必ずこの説明書をお読みの上正しくご愛用下さいますようお願いいたします。

■この説明書は、お手元に保管し不具合が生じた場合にはこの説明書とともにお買い上げ店舗にお申し出下さい。

ライトボタン

ライトボタンを押すとライトが3秒点灯します。

時計の使用法

標準時　　時間、分、秒、曜日
S１ボタンを押す　　アラームの設定時間が表示されます。
S2ボタンを押す　　月、日、曜日が表示されます。

アラーム／チャイムの操作

１．毎時のチャイム
①S１ボタンを押した時、7つの曜日すべてが表示されるとチャイムがONです。
されていないときはOFFです。
②S１ボタンを押しながらS３ボタンを押すとチャイムがONになり、もう一度押すとOFFになります。
２．アラーム
①S1ボタンを押しながら、S２ボタンを押すとアラームマークが点灯します。
②更にS２ボタンを押すとアラームマークが消えます。

ストップウォッチの使い方

1.標準時にS３ボタンを押すとストップウォッチモードになり、最後に計測した記録が表示されます。S１ボタンを押すと消去されます。
2.S２ボタンを押すと計測を開始し、もう一度押すと終了します。
3.S1ボタンでリセツトされます。S３で標準時に戻ります。

アラームの設定

1.標準時にS３を２回押すと、アラーム設定モードになります。
2.月曜日の(MO)のフラッグと時間が点滅しますから、S２ボタンを押して進めます。
3.S１ボタンを押すと、分が点滅するのでS２ボタンで進めます。S3で標準時に戻ります。

標準時の時間設定

S３ボタンを３回押すと火曜日(TU)のフラッグと秒が点滅します。
S１ボタンを押す　　分が点滅するのでS２ボタンを押して進めます。
更にS1ボタンを押す　　時間が点滅するのでS２ボタンを押して進めます。
更にS1ボタンを押す　　日が点滅するのでS２ボタンを押して進めます。
更にS1ボタンを押す　　月が点滅するのでS２ボタンを押して進めます。
更にS1ボタンを押す　　曜日のフラツグが点滅するのでS２ボタンを押して進めます。
更にS1ボタンを押す　　秒が点滅するのでS２ボタンを押して進めます。
S３ボタンで標準時に戻ります。

１２時間と２４時間設定

時間を設定する時にS２ボタン何度も押すことで、希望のシステムで時間を表示できます。
１２時間設定では、午前はAもしくはAM　午後がPもしくはPM、２４時間設定では常にHが表示されます。

アラームテスト

S1ボタンとS２ボタンを同時に押し続けると、アラームが鳴ります。

ラーム音OFF

アラームを止める時はS１かS２を押して下さい。S２を押すとと４～５分間隔でまた鳴ります。

イージーセット・ウオッチ
10桁タイプ使用法

お取り扱いについて

■ご使用の前に、必ずこの説明書をお読みの上、正しくご愛用下さいますようお願いいたします。

■この説明書は、お手元に保管し不具合が生じた場合にはこの説明書とともに、お買上げ店舗にお申し出下さい。

機能とディスプレイモード

Ｓ３ボタンを押すとモードが切替わりモードの名前が２秒表示されます。更にＳ２ボタンを押すと、日本/海外モードが表示されてからそれぞれの時間が表示されます。

機能	ディスプレイ
日本時間／海外時間	ＴＩＭＥ／ＴＭ－２
アラーム(日本/海外)	ＡＬＭ１／ＡＬＭ２
ストップウオッチ	ＳＴＷ
タイマー	ＴＭＲ

日本時間の状態で、Ｓ２を押しＴＭ－２というモード名が出てから海外時間が表示されます。日本時間に戻すにはＳ２を押します。アラームも同様です。

ライトボタン

ライトボタンを押すとライトが3秒点灯します。

矢印⇒ガイド

Ｓ１、２、３ボタンは、それぞれのボタンの近くのディスプレイ上に⇒マークが点滅し、時間やアラーム設定時に、次ぎに押すボタンの近くに⇒マークが点滅します。

時間と月日の設定の仕方

1. S3ボタンを押して時間表示を選択します。
2. S2ボタンで日本時間か海外時間を選びます。
3. S2ボタンを２秒間押し続けると、SETというモード名が出て、秒の桁が点滅します。
4. S1ボタンで秒を00にリセットします。
5. S3ボタンで分の桁が点滅します。
6. S1ボタンで分を設定します。
   一回押すごとに数字が増えてゆき、押し続けると早いスピードで進みます。
7. S3ボタンを押すと、時間の桁が点滅します。
8. S1を押して時間を合わせます。
9. 同じ要領で日、月、曜日、日時を設定します。
   時間の設定では12時間仕様か24時間仕様かが選べます。月日設定では、M-D(月ー日)か、D-M(日ー月)が選べます。これはいったん設定されると、日本時間と海外時間ともに適用されます。
10. S2で設定を決定し、現在の時間表示に戻ります。

デイリーアラームと毎時チャイムの使い方

デイリーアラームの設定の仕方
1. S3ボタンでアラームを選択します。
2. S2ボタンで日本時間か海外時間かを選択します。
3. S2ボタンを２秒間押し続けるとSETという文字が出て、分の桁が点滅します。
4. S1ボタンで分を設定します。
5. S3ボタンを押すと、時間の桁が点滅します。
6. S1ボタンで時間を設定します。
7. S2ボタンで決定終了します。

ＡＬＭ１またはＡＬＭ２のアラーム時間の表示時に、S1を押すとアラームマークが点灯しもう一度押すと毎時のチャイムマークが点灯３回目に押すと両方点灯し４回目で消えます.それぞれのマークの点灯時がＯＮ、非点灯時にＯＦＦになります。アラームやチャイムが、鳴ったらいずれかのボタンを押すと止まります。

ストップウォッチの使い方

1. 標準時にＳ３ボタンを押すとＳＴＷが表示されストップウォッチモードになります。最後に計測された記録が表示されます。Ｓ２ボタンを押すとリセットされます。
2. Ｓ１ボタンを押すと計測を開始し、もう一度押すと終了します。
3. Ｓ2ボタンでリセツトされます。Ｓ３ボタンを何回か押すと標準時（ＴＩＭＥ）に戻ります。

ラップタイムの計り方
1. Ｓ1を押し、計測中にＳ2を押すとラップタイムが出ます。ストップウオッチは中で作動します。
2. 更にＳ2を押すと再開しもう一度Ｓ2を押すと止まります。現在の記録を見るにはＳ１ボタンを押します。
3. Ｓ2ボタンでリセツトされます。Ｓ３ボタンを何回か押すと標準時（ＴＩＭＥ）に戻ります。

タイマーの使い方

カウントダウンタイム
1. S3ボタンを押し、タイマーモードを選ぶと、最後に設定したタイマー時間が現れます。
2. S2ボタンを押して、１、３、５、１０、１５、２０、２５、３０、４５、６０分と選びます。

カウントダウンを始めるにはS1ボタンを押します。
もう一度押すと、カウントダウンが止まります。
さらにもう一度押すと、そのままカウントダウンが続行します。
カウントがゼロになったら20秒間ビープ音が鳴ります。
いづれかのボタンを押すとビープ音は止まります。
タイマーは自動的に戻ります。

■ご使用の前に必ずこの説明書をお読みの上、正しくご愛用下さいますようお願いいたします。
■この説明書は、お手元に保管し不具合が生じた場合にはこの説明書とともに、お買い上げ店舗にお申し出下さい。

時計の操作

アナログ機能

りゅうずの下についているストッパーを丁寧に外して下さい。そのまま、りゅうずを回すと長針と短針が動きますので時間を合わせて、りゅうずを本体の方に押して下さい。秒針が動き始めます。

デジタルの通常画面

時間、分、秒、曜日が表示されます。

MODEを押すと

下記の順に表示されます。
1. ストップウォッチ
2. アラーム時刻の設定
3. 現在時刻の設定
4. 通常画面

LIGHTボタンを押すと

文字盤が2～3秒光ります。

現在時刻の設定

1. 通常画面を表示させます。
2. <MODE>を3回押すと秒が点滅します。
3. <RESET>を押す毎に、分、時、日、月、曜日の順で変更する箇所が変わります。(変更する箇所が点滅する)
4. <START>を押すと点滅している箇所の変更ができます。

例 上記「3 」で「分」が点滅している時にSTARTを押して、分を進めます。
同じように、時、日、月、曜日を変更します。
<MODE>を押すと通常画面に戻ります。

12時間設定と24時間設定

時間設定時<START>を押し続け<AM> <PM>が表示されると12時間表示、されないと24時間表示です。

アラーム時刻/チャイムの設定

1、毎時のチャイム
①<RESET>を押した時、7つの曜日がすべて表示されるとチャイムがONです。
②<RESET>ボタンを押しながら<MODE>ボタンを押すとチャイムがONになり、もう一度押すとOFFになります。

2、アラーム
①通常画面を表示させます。
②<MODE>を2回押すと時間が点滅します。
③<START>を押して時間を進めます。
④<RESET>を押すと「分」の箇所が点滅するので<START>を押して分を進めます。
<MODE>を押すと通常画面に戻ります。

STARTを押すと

月、日が表示されます。

RESETを押すと

アラームの設定時刻が表示されます。

アラームのONとOF

通常画面時に<RESET>を押しながら<START>を押すとアラームマークかALが表示されます。
もう一度<START>を押すと、消えます。
アラームが鳴った時<RESET>を押すと音が鳴りやみます。

ストップウォッチの使い方

通常画面の時に<MODE>を1回押すとストップウォッチの機能になります。
1. <START>を押すとスタート
   →もう1回押すとストップ
2. <RESET>を押すとリセットされます。

<MODE>を押すと通常画面に戻ります。

ラップタイムの計り方
ストップウォッチの機能の状態で
1. STARTを押し計測中にRESETを押すとラップタイムがでます。
2. RESETを押す度にラップタイムを計測します。
3. 計測終了後RESET→START→RESETを押すとリセットします。

<MODE>を押すと通常画面に戻ります。

J<R>

www.advancegroupinc.com

（TH016 / TH017 / TH018 / TH019 / TH020）

TCH-02

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

●表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

⚠注意　防水性能について

・当社製品の防水性は下記の表で示す区分になっています。ご購入の時計をご確認の上、表をご参考に正しくご使用ください。非防水時計については、一時的にかかる水滴（洗顔時の水はね・雨など）や汗などにご注意ください。万一、水や汗でぬれた場合は、柔らかい布で水分を十分拭き取ってください。
・リュウズは常に押し込んだ状態（通常位置）でご使用ください。
・水分のついたままリュウズまたはプッシュボタンの操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。

パッケージ	裏　蓋	特　徴	
3気圧	3 Bar WATER RESIST	日常生活防　　水	日常生活での汗や、洗顔時の水滴、雨などには耐えられますが水仕事や潜水には耐えられません。
5気圧 10気圧	5 Bar / 10 Bar WATER RESIST	日常生活強化防水	水仕事や水上スポーツに使用できますが、潜水には耐えられません。使用後は海水や汚れを水洗いで充分に洗浄して下さい。

⚠警告　電池のお取り扱いについて

・新品の電池を組み込んでからの電池寿命は、製品仕様による年数に準じます。
・時計本体から電池を取り出さないでください。
・幼児の手の届かない所に保管してください。万一電池を飲み込んだ場合にはただちに医師と相談してください。
・お買上げ時に組み込まれている電池はモニター用電池です。モニター用電池は時計の性能・機能を確認するための電池です。お買上げ後使用年数に満たず電池の寿命が切れることがあります。
・電池が切れたまま長時間放置しますと、漏液などで故障の原因となります。お早めに電池交換をしてください。
・時計の電池交換は専門の工具・技術を必要としますので、お買上げの店にお申し付けください。ご自分で電池を交換される場合は、電池の極性を間違えると発熱や破裂をすることがありますので十分ご注意ください。
・取り出した電池は火中に投じないでください。破裂する危険があります。
・本製品に使用しています電池は充電式ではありません。絶対に充電しないでください。発熱・破裂の危険があります。

⚠注意　磁気について

・家庭用電気製品程度の磁気は心配がありません。
・磁石・磁石付き健康機器（肩こり治療器・腕輪など）・電気式麻雀台など強い磁気を発生する物に近づけないでください。
・強い磁気を発生するところに長時間放置しますと部品が磁化し、故障の原因になりますのでご注意ください。
・磁気の影響を受けますと一時的に進み遅れが生ずることがあります。磁気から遠ざけると元の精度で動きますので、このような場合再度時刻を修正してください。

⚠注意　温度について

・製品仕様の温度外で長時間放置しますと、故障の原因となったり電池の寿命を早めますのでご注意ください。また、多少の進み遅れが生ずることがありますが、腕につけていれば元の精度に戻ります。

⚠注意　振動やショックについて

・オートバイ・削岩機・チェーンソーなど強い振動が加えられた場合、一時的に遅れることがあります。
・ゴルフなどの軽いスポーツによる影響はありませんが、激しいスポーツの場合は取り外してください。
・床面に落としたり、激しいショックを与えないでください。

⚠注意　使用上のご注意

・時計内部には多少の湿気があります。外気が時計内部の温度より低いときは、ガラス面がくもる場合があります。くもりが一時的な場合は支障がありません。
・水や汗でぬれた場合は乾いた柔らかい布で水分を十分拭き取ってください。
・本体に海水が付いた場合はよく洗い落とし、サビが出ないようにしてください。

⚠警告　携帯時のご注意

・幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のためあらかじめ時計をはずすなど十分にご注意ください。
・激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため十分にご注意ください。
・サウナなど時計が高温になる場所では、火傷の恐れがあるため絶対に使用しない でください。

⚠注意　ベルトのお取り扱いについて

・ベルトの中留めの構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

⚠注意　化学薬品・ガスなどについて

・ガス・水銀・化学薬品（シンナー・ガソリン・各種溶剤またはそれらを含むクリーナー・接着剤・塗料・薬品・香水・化粧類）に触れると、ケース・バンド・文字盤が変形したり、樹脂部の変色・変形破損をまねくおそれがあります。

⚠注意　金属・プラスチックによるアレルギーについて

・体質により皮革・金属・軟質および硬質プラスチックで皮膚がかぶれたり、肌に異常がでる場合があります。そのようなときは、ただちに使用を中止し専門医にご相談ください。

⚠注意　末永くご愛用いただくために

・ケース・バンドに付着した汚れや水分は、時計本来の機能を損なったり、皮膚の弱い方のかぶれや袖口の汚れなどを引き起こす原因となります。末永くご愛用いただくためにも、柔らかい布で拭き取るなど常に清潔にしてください。特に、バンドは衣類と同じように直接肌に接します。定期的に下記の方法で汚れを取り除いてください。

【ケース】
汚れを柔らかい布等で拭き取ってください。薬品などは変色の原因となりますのでご使用にならないでください。

【軟質プラスチックバンド】
ウレタン・ナイロン製などのバンドは特にお手入れする必要はありませんが、汚れがひどいときには皮膚のかぶれを引き起こす場合があります。時々石鹸水または水で洗ってください。薬品などは変色の原因となりますので御使用にならないでください。また、使用期間によっては材質が固くなり、プラスチック部分が割れたり、折れたりすることがあります。

【金属パーツ】
ステンレスバンドでも水、汗、汚れをそのままにしておきますとさび易くなります。汚れを柔らかい布等で拭き取ってください。バンドのすき間の汚れは、柔らかい歯ブラシなどを使い、部分洗いしてください。

＊ケース及びバンドに水銀（体温計など）・薬品が付着すると変色する場合があります。
＊バンドは指一本が入る程度の余裕を持たせ通気性をよくしてご使用ください。また、革バンドは高温多湿になる場所を避けて保管してください。

通常画面時の各部の名称

アナログ時刻設定（TH-020モデルのみ）

１：リュウズを１段階引き上げます。（デジタル時計は動き続けます）
２：リュウズを回して時刻を合わせます。
３：合わせ終わりましたらリュウズを元の位置まで押し戻します。
＊アナログ時計とデジタル時計は連動していません。

モードの切り替え（各モデル共通）

通常画面でBボタンを押すと、下記の順に表示されます。

クロノグラフ　→　アラーム　→　タイマー　→　第２時刻　→　通常画面

現在時刻・月・日などの設定（各モデル共通）

通常画面でＡボタンを２秒間押し続けますとディスプレイの“秒”の表示が点滅します。その状態でＣボタンを押しますと修正ができます。点滅した状態でＢボタンを押しますと、下記の順で変わっていきますので、修正したい箇所でＣボタンを押し修正してください。終了するにはＡボタンを押します。

秒　→　時　→　分　→　月　→　日　→　曜日　→　12/24時間

バックライト（各モデル共通）

通常画面でＤボタンを押すと、バックライトが約５秒間点灯します。
＊注意：長時間使用し続けますと、光り方が弱くなります。また、日光の下では見えにくくなります。

アラーム時刻設定（各モデル共通）

１：通常画面でBボタンを２回押し、アラームモードにします。
２：Ａボタンを２秒間押し続けますと“時”の表示が点滅します。その状態でＣボタンを押しますと１時間進みますので、合わせたい時間に合わせます。次にＢボタンを押しますと“分”の表示が点滅しますので、Ｃボタンを押して合わせます。次にＢボタンを押しますと第１時刻（第２時刻）の表示が点滅しますので、Ｃボタンで選んでください。
３：合わせ終わりましたらＡボタンを押してください。

アラーム・チャイムのONとOFF（各モデル共通）

１：通常画面でBボタンを２回押し、アラームモードにします。
２：アラームモード時にＣボタンを押す度に下記の順に変わっていきます。

→アラームON/チャイムOFF　→　アラームON/チャイムON
アラームOFF/チャイムOFF　←　アラームOFF/チャイムON←

カレンダー表示方法（各モデル共通）

通常画面でＣボタンを押し続けると、カレンダーが表示されます。ボタンを離すと通常画面に戻ります。

クロノグラフ使用方法（各モデル共通）

１：通常画面でBボタンを１回押し、クロノグラフモードにします。
２：Ｃボタンを押すとクロノグラフがスタートし、ストップするにはもう一度Ｃボタンを押します。
３：Ａボタンでリセットします。
４：Ｂボタンで通常画面に戻ります。

＊ラップ機能
クロノグラフで計測をスタートした後、１周目を走り終えた時点でＡボタンを押すと、１周目にかかった時間が計測できます。この間もクロノグラフは動き続けています。もう一度Ａボタンを押すと２周目の計測時間に戻ります。これを繰り返すことにより３周目、４周目と計測し続けることができます。ストップするにはＣボタンを押し、Ａボタンでリセットです。

タイマー設定（各モデル共通）

１：通常画面でBボタンを３回押し、タイマーモードにします。
２：Ａボタンを２秒間押し続けますと“時”の表示が点滅します。その状態でＣボタンを押しますと１時間進みますので、合わせたい時間に合わせます。次にＢボタンを押しますと“分”の表示が点滅しますので、Ｃボタンを押して合わせます。次にＢボタンを押しますと“秒”の表示が点滅しますので、Ｃボタンを押して合わせます。
３：合わせ終わりましたらＡボタンを押しセット完了です。
４：タイマーをスタート／ストップするにはＣボタンを１回押します。

第２時刻設定（各モデル共通）

１：通常画面でBボタンを４回押し、第２時刻モードにします。
２：Ａボタンを２秒間押し続けますと“時”の表示が点滅します。その状態でＣボタンを押しますと１時間進みますので、合わせたい時間に合わせます。次にＢボタンを押しますと“分”の表示が点滅しますので、Ｃボタンを押して合わせます。（分は３０分単位で変わります）
３：合わせ終わりましたらＡボタンを押してください。

light
light

(LG001M / LG002M / LG003M / LG004M / LG005M)
(LG006M / LG501M / LG502M / LG503M / LG504M)

(LG001L / LG002L / LG003L / LG004L)
(LG501L / LG502L / LG503L / LG504L)

LGT-02

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。
●表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。

⚠警告　この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

⚠注意　この表示の欄は、「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

⚠注意　防水性能について

・当社製品の防水性は下記の表で示す区分になっています。ご購入の時計をご確認の上、表をご参考に正しくご使用ください。非防水時計については、一時的にかかる水滴（洗顔時の水はね・雨など）や汗などにご注意ください。万一、水や汗でぬれた場合は、柔らかい布で水分を十分拭き取ってください。
・リュウズは常に押し込んだ状態（通常位置）でご使用ください。
・水分のついたままリュウズまたはプッシュボタンの操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。

パッケージ	裏　蓋	特　徴	
3気圧	3 Bar WATER RESIST	日常生活 防　水	日常生活での汗や、洗顔時の水滴、雨などには耐えられますが水仕事や潜水には耐えられません。
5気圧 10気圧	5 Bar / 10 Bar WATER RESIST	日常生活 強化防水	水仕事や水上スポーツに使用できますが、潜水には耐えられません。使用後は海水や汚れを水洗いで充分に洗浄して下さい。

⚠警告　電池のお取り扱いについて

・新品の電池を組み込んでからの電池寿命は、製品仕様による年数に準じます。
・時計本体から電池を取り出さないでください。
・幼児の手の届かない所に保管してください。万一電池を飲み込んだ場合にはただちに医師と相談してください。
・お買上げ時に組み込まれている電池はモニター用電池です。モニター用電池は時計の性能・機能を確認するための電池です。お買上げ後使用年数に満たず電池の寿命が切れることがあります。
・電池が切れたまま長時間放置しますと、漏液などで故障の原因となります。お早めに電池交換をしてください。
・時計の電池交換は専門の工具・技術を必要としますので、お買上げの店にお申し付けください。ご自分で電池を交換される場合は、電池の極性を間違えると発熱や破裂をすることがありますので十分ご注意ください。
・取り出した電池は火中に投じないでください。破裂する危険があります。
・本製品に使用しています電池は充電式ではありません。絶対に充電しないでください。発熱・破裂の危険があります。

⚠注意　磁気について

・家庭用電気製品程度の磁気は心配がありません。
・磁石・磁石付き健康機器（肩こり治療器・腕輪など）・電気式麻雀台など強い磁気を発生する物に近づけないでください。
・強い磁気を発生するところに長時間放置しますと部品が磁化し、故障の原因になりますのでご注意ください。
・磁気の影響を受けますと一時的に進み遅れが生ずることがあります。磁気から遠ざけると元の精度で動きますので、このような場合再度時刻を修正してください。

⚠注意　温度について

・製品仕様の温度外で長時間放置しますと、故障の原因となったり電池の寿命を早めますのでご注意ください。また、多少の進み遅れが生ずることがありますが、腕につけていれば元の精度に戻ります。

⚠注意　振動やショックについて

・オートバイ・削岩機・チェーンソーなど強い振動が加えられた場合、一時的に遅れることがあります。
・ゴルフなどの軽いスポーツによる影響はありませんが、激しいスポーツの場合は取り外してください。
・床面に落としたり、激しいショックを与えないでください。

⚠注意　使用上のご注意

・時計内部には多少の湿気があります。外気が時計内部の温度より低いときは、ガラス面がくもる場合があります。くもりが一時的な場合は支障がありません。
・水や汗でぬれた場合は乾いた柔らかい布で水分を十分拭き取ってください。
・本体に海水が付いた場合はよく洗い落とし、サビが出ないようにしてください。

⚠警告　携帯時のご注意

・幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のためあらかじめ時計をはずすなど十分にご注意ください。
・激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため十分にご注意ください。
・サウナなど時計が高温になる場所では、火傷の恐れがあるため絶対に使用しない でください。

⚠注意　ベルトのお取り扱いについて

・ベルトの中留めの構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

⚠注意　化学薬品・ガスなどについて

・ガス・水銀・化学薬品（シンナー・ガソリン・各種溶剤またはそれらを含むクリーナー・接着剤・塗料・薬品・香水・化粧類）に触れると、ケース・バンド・文字盤が変形したり、樹脂部の変色・変形破損をまねくおそれがあります。

⚠注意　金属・プラスチックによるアレルギーについて

・体質により皮革・金属・軟質および硬質プラスチックで皮膚がかぶれたり、肌に異常がでる場合があります。そのようなときは、ただちに使用を中止し専門医にご相談ください。

⚠注意　末永くご愛用いただくために

・ケース・バンドに付着した汚れや水分は、時計本来の機能を損なったり、皮膚の弱い方のかぶれや袖口の汚れなどを引き起こす原因となります。末永くご愛用いただくためにも、柔らかい布で拭き取るなど常に清潔にしてください。特に、バンドは衣類と同じように直接肌に接します。定期的に下記の方法で汚れを取り除いてください。

【ケース】
汚れを柔らかい布等で拭き取ってください。薬品などは変色の原因となりますのでご使用にならないでください。

【軟質プラスチックバンド】
ウレタン・ナイロン製などのバンドは特にお手入れする必要はありませんが、汚れがひどいときには皮膚のかぶれを引き起こす場合があります。時々石鹸水または水で洗ってください。薬品などは変色の原因となりますので御使用にならないでください。また、使用期間によっては材質が固くなり、プラスチック部分が割れたり、折れたりすることがあります。

【金属パーツ】
ステンレスバンドでも水、汗、汚れをそのままにしておきますとさび易くなります。汚れを柔らかい布等で拭き取ってください。バンドのすき間の汚れは、柔らかい歯ブラシなどを使い、部分洗いしてください。
＊ケース及びバンドに水銀（体温計など）・薬品が付着すると変色する場合があります。
＊バンドは指一本が入る程度の余裕を持たせ通気性をよくしてご使用ください。また、革バンドは高温多湿になる場所を避けて保管してください。

通常画面時の各部の名称

LG001M　LG002M　LG003M / LG504M　LG004M

LG005M　LG006M / LG503M

LG501M　LG502M

LG001L　LG002L　LG003L　LG004L

LG501L / LG502L　LG503L / LG504L

アナログ時刻設定（LG001M//002M//006M//501M/502M/503M/501L/502L/503L/504Lモデルのみ）

1：リュウズを１段階引き上げます。（デジタル時計は動き続けます）
2：リュウズを回して時刻を合わせます。
3：合わせ終わりましたらリュウズを元の位置まで押し戻します。
＊アナログ時計とデジタル時計は連動していません。

モードの切り替え（各モデル共通）

通常画面でBボタンを押すと、下記の順に表示されます。
→ クロノグラフ　→　アラーム　→　タイマー　→　第２時刻　→　通常画面

＊LG503L/504Lは下記の順に表示されます。
→ クロノグラフ → タイマー → ワールドタイム → アラーム１ → アラーム２ → 通常画面

現在時刻・月・日などの設定（各モデル共通）

通常画面でＡボタンを２秒間押し続けますとディスプレイの“秒”の表示が点滅します。その状態でＣボタンを押しますと修正ができます。点滅した状態でＢボタンを押しますと、下記の順で変わっていきますので、修正したい箇所でＣボタンを押し修正してください。終了するにはＡボタンを押します。
→ 秒　→　時　→　分　→　月　→　日　→　曜日　→　12/24時間

＊LG503L/504Lは下記の順に表示されます。
→ 秒　→　時　→　分　→　月　→　日　→　年　→　12/24時間　→　都市

アラーム時刻設定

①LG503L/504Lを除く各モデル共通
1：通常画面でBボタンを２回押し、アラームモードにします。
2：Ａボタンを２秒間押し続けますと“時”の表示が点滅します。その状態でＣボタンを押しますと１時間進みますので、合わせたい時間に合わせます。次にＢボタンを押しますと“分”の表示が点滅しますので、Ｃボタンを押して合わせます。次にＢボタンを押しますと第１時刻（第２時刻）の表示が点滅しますので、Ｃボタンで選んでください。
3：合わせ終わりましたらＡボタンを押してください。

②LG503L/504Lモデル共通
1：通常画面でBボタンを４回押し、アラームモードにします。
2：Ａボタンを２秒間押し続けますと“時”の表示が点滅します。その状態でＣボタンを押しますと１時間進みますので、合わせたい時間に合わせます。次にＢボタンを押しますと“分”の表示が点滅しますので、Ｃボタンを押して合わせます。
3：合わせ終わりましたらＡボタンを押してください。
＊アラーム１とアラーム２と２パターン設定することができます。

アラーム・チャイムのONとOFF（各モデル共通）

1：通常画面でBボタンを２回（LG503L/504Lは４回)押し、アラームモードにします。
2：アラームモード時にＣボタンを押す度に下記の順に変わっていきます。

→ アラームON/チャイムOFF　→　アラームON/チャイムON
アラームOFF/チャイムOFF　←　アラームOFF/チャイムON

3：Ｂボタンを押しますと通常画面に戻ります。
＊LG503L/504Lモデルのアラーム２はチャイムの設定はできません。

バックライト（各モデル共通）

通常画面でＤボタンを押すと、バックライトが約５秒間点灯します。
＊注意：長時間使用し続けますと、光り方が弱くなります。また、日光の下では見えにくくなります。

カレンダー表示方法（各モデル共通）

通常画面でＣボタンを押し続けると、カレンダーが表示されます。ボタンを離すと通常画面に戻ります。

クロノグラフ使用方法（各モデル共通）

1：通常画面でBボタンを１回押し、クロノグラフモードにします。
2：Ｃボタンを押すとクロノグラフがスタートし、ストップするにはもう一度Ｃボタンを押します。
3：Ａボタンでリセットします。
4：Ｂボタンで通常画面に戻ります。
＊ラップ機能
クロノグラフで計測をスタートした後、１周目を走り終えた時点でＡボタンを押すと、１周目にかかった時間が計測できます。この間もクロノグラフは動き続けています。もう一度Ａボタンを押すと２周目の計測時間に戻ります。これを繰り返すことにより３周目、４周目と計測し続けることができます。ストップするにはＣボタンを押し、Ａボタンでリセットです。

タイマー設定（各モデル共通）

1：通常画面でBボタンを３回（LG503L/504Lは２回)押し、タイマーモードにします。
2：Ａボタンを２秒間押し続けますと“時”の表示が点滅します。その状態でＣボタンを押しますと１時間進みますので、合わせたい時間に合わせます。次にＢボタンを押しますと“分”の表示が点滅しますので、Ｃボタンを押して合わせます。次にＢボタンを押しますと“秒”の表示が点滅しますので、Ｃボタンを押して合わせます。
3：合わせ終わりましたらＡボタンを押しセット完了です。
4：タイマーをスタート／ストップするにはＣボタンを１回押します。
5：タイマーの残り時間が１０秒になりますとビープ音が鳴り出します。いずれかのボタンを押すことでビープ音はとまります。

第２時刻設定（ LG503L/504Lを除く各モデル共通）

1：通常画面でBボタンを４回押し、第２時刻モードにします。
2：Ａボタンを２秒間押し続けますと“時”の表示が点滅します。その状態でＣボタンを押しますと１時間進みますので、合わせたい時間に合わせます。次にＢボタンを押しますと“分”の表示が点滅しますので、Ｃボタンを押して合わせます。（分は３０分単位で変わります）
3：合わせ終わりましたらＡボタンを押してください。

ワールドタイム都市設定（ LG503L/504L各モデル共通）

1：通常画面でBボタンを３回押し、ワールドタイムモードにします。
2：Ｃボタンを１回押す度に都市名が変わっていきます。
3：Ｂボタンを押しますと通常画面に戻ります。

コード	時差	都市名	コード	時差	都市名	コード	時差	都市名
PPG	-11	パゴパゴ	LON	+0	ロンドン	TYO	+9	東京
HNL	-10	ホノルル	PAR	+1	パリ	SYD	+10	シドニー
ANC	-9	アンカレジ	CAI	+2	カイロ	NOU	+11	ヌーメア
LAX	-8	ロサンゼルス	MOW	+3	モスクワ	WLG	+12	ウェリントン
DEN	-7	デンバー	DXB	+4	ドバイ			
MEX	-6	メキシコシティ	KHI	+5	カラチ			
NYC	-5	ニューヨーク	DAC	+6	ダッカ			
CCS	-4	カラカス	BKK	+7	バンコク			
RIO	-3	リオデジャネイロ	HKG	+8	香港			

＊この表の時差はグリニッジ標準時（協定世界時：UTC）を基準としたものです。